

2025年度 アジア・オセアニア研究助成一覧表

調査研究助成

《個人研究》

研究課題	研究者	研究者所属	助成額(万円)
※ 中国近代化のひずみ-中華人民共和国以後の文学における男子学生の表象に着目して	おがわ ちから 小川 主税	北京第二外国語学院 日本語学院外国人講師	90
※ 近代秘密結社の変容から見た中国南西部地域社会の特質 —哥老会(カロウカイ)を研究対象として	ようかしん 楊 家鑫	筑波大学大学院人文社会科学研究所	96
※ 高句麗系金工品の系譜的検討から見る 古代東アジアの地域間関係の研究	ちん えいきょう 陳 永強	名古屋大学大学院文学研究科 博士後期課程	43
※ 仏教とナショナリズム -20世紀ベトナムの仏教諸団体を例に-	きむ じうん 金 知雲	京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究 研究科 博士課程(5年一貫制)	73
※ オーストラリア先住民トレス海峡諸島民の 非白人祖先の系譜をめぐる人類学的研究	きむら あやね 木村 彩音	大阪経済法科大学 国際学部 任期付准教授	100
※ 日本語学習とジェンダー:韓国の女性たちを中心に	やん じんすく YANG JINSUK	大阪公立大学 准教授	40
バリ講和会議における人種平等提案と東アジア :マルチ・アーカイバル手法に基づいて	こう しせい 江 子正	京都大学 法学研究科法理理論専攻 博士後期課程	100
モンゴル国における家畜の交換に関する文化人類学的研究	バトオチル バルジンニヤム BAT-OCHIR BALJINNYAM	総合研究大学院大学 文化科学研究科(博士課程)	96
1910~1920年代モンゴル国における近代政治概念の受容 -ブリヤート・モンゴル知識人の行動と思想を通して-	ウルルード スンベル ZHONG BOER	東京外国語大学 非常勤講師	45
1960年代中央アジア映画に見られる自己表象:文化的ヒエラルキー における中央アジア文化人の戦略と民族アイデンティティ	まつもと あきら 松元晶	北海道大学大学院 文学院博士後期課程	50
インド・パンチャーヤト制度における行政と政治的实践 --西ベンガル州ジャールグラム県アグイボニ村での聞き取り調査から--	まき あんな 牧 杏奈	明治大学 専門職大学院 ガバナンス研究科 助教	28
江戸時代における明の遺民の来朝と文化交流 -張婁の事例を中心に-	こ かしん 顧 嘉晨	東京大学大学院 人文社会系研究科 アジア文化研究専攻 博士課程	74
ミャンマーの紛争当事者にとっての国境認識とネットワーク :1988年民主化運動とタイ国メーソートを事例に	きむら とおる 木村 亨	立教大学 異文化コミュニケーション研究科 異文化コミュニケーション専攻 博士前期課程二年	60
清末中国地方エリートの対外認識と「国家」の形成 --各省諮議局の地方交渉に対する議論をめぐって(1906-1912)	ちよう そそ 趙 楚楚	東京大学・大学院 総合文化研究科・地域文化研究専攻 博士後期課程	60
中国の国有企業改革と地方政治の構造変動	はやた かん 早田 寛	慶應義塾大学大学院法学研究科 後期博士課程	75
文明の交錯地における価値規範の変遷-中央アジアの 脱炭素化にみる小国の価値規範の変容と大国の影響-	うじい あやか 氏居 綾香	秋田大学大学院 国際資源学研究科 博士後期課程	66
14世紀イル・ハーン朝における東西学術交流 -『珍貴の書』を中心に-	つしま みのる 對馬 稔	京都大学大学院文学研究科 博士後期課程3年次	60
1910年日韓併合に対するアジア主義の思想的影響の解明 -玄洋社の天皇論に着目して	ゆん すよん 尹 粹娟	京都大学大学院 人間・環境学研究科共生文明学専攻 博士後期課程	60
清末中国の学校唱歌と日本	ろ せいけい 呂 政慧	名古屋大学大学院文学研究科 日本文化学講座 博士候補研究員	54
中国西北地域における金融の近代化 -甘肅省銀行の制度規定との運行実態を中心に(1939-1949)-	おう しゆんきつ 王 春估	筑波大学 人文社会科学研究所 一貫制博士課程	80
ヤムイモと現金の贈与から探るニューカレドニア先住民 カナツクの市場経済との共存	ますだ ももか 増田 桃佳	東京大学大学院 医学系研究科 人類生態学教室 博士課程	80
中華民国期上海における移民・地方劇・ジェンダー :浙江同郷組織による越劇チャリティ公演に着目して	てしるぎ さづき 手代木 さづき	京都大学大学院文学研究科 博士後期課程	47

《共同研究》

研究課題	研究者	研究者所属	助成額(万円)
インドネシアの国策紙芝居は何を伝えたのか? -オランダ戦争資料研究所蔵資料の分析から-	きゆう いくしろう 邱 昱翔	大阪公立大学都市文化研究センター 研究員	60

※印は継続支援案件

助成金合計
23件 1,537万円
(2025年3月助成実施)